

Mランドニュース Vol.194

丹波ささ山校 令和5年6月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県丹波篠山市池上569
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹
<https://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

今月の言葉

不便を不便のままにせず、
自分でどうにかよくしようと
する人にとって、不便は成長
の種です。

鍵山秀三郎氏著

「凜とした日本人の生き方」より

教習だけじゃない!

営業課 近藤 正幸

五月に入りますと、さまざま
な年齢、職種のお客さま
もご入所されます。

その中で神戸市からお越
しいただいた澤田月乃様は、
実業団ノース女子陸上競
技部の選手で、プロランナー
として多忙なスケジュールの
合間を利用され、免許合宿
にお越しになりました。

お一人でお越しになった
澤田様は、Mランド滞在中
毎朝「ボランティア活動」に
参加され、ここで出会われ
た方々と一緒に、明るく前
向きに取り組まれているよ
うすに、私たちも刺激を受
けました。

澤田様から滞在中の感想
文をいただきましたのでご紹
介します。

私が免許を取ろうと思っ
たきっかけは、周りの友だちが
みんな免許を取り始めて、
車に乗せてもらう機会が増
え、「かっこいいな!」と思っ
たからです。

Mランドにした理由は、空
気がキレイで、とてもどか

な街並みに憧れて...という
ような理由があれば良いと
は思うのですが(笑)、正直に
いうと、合宿費用が安く、家
からも遠すぎず、入校三日
前から探し始めたのにもか
かわらず、奇跡的に空いてい
たからです。

私は毎日「ボランティア活
動」に参加していました。当
初、参加者は私ひとりだけ、
「ポイントが貰えるから」と
やっていました。

しかし、やっていくうちに
いろんな人から「ありがと
う!」と言われ、参加者も
増え、いろんな人と友だちに
なれ、本当に参加してよかつ
たと思いました。



毎朝、元気に前向きに取り組みました

私は合宿期間中も朝早起
きをして、丹波篠山の街を
ランニングしていました。

走るルートによっては、路
上教習で走行した場所もあ

り、車で走ったときには一瞬
で通過できたのに、自らの足
で走ってみると「え!!こんなに
進むの遅いっけ!!」と、感覚
のちがいに驚くのと同時に、
「自動車は本当に便利だな」
とつくづく感動していました。

ここMランドに来て普段関
わることがない世代の方と仲
良くなれ、ともにがんばって
ボランティアして貯めたポイ
ントで美味しいものを食べた
り、とても充実した合宿生
活でMランドに来てよかつた
と思いました。

明るく前向きに取り組み
れる澤田様から、「元気」を
いただきました。

今後のご活躍を私たちは
心から応援しています。

「第一歩」のお手伝

三田ウッディタウンセンター

上田 桂子

同所申込センターは、ご入
所から免許取得までの流れ
と手続き、また丹波篠山の
おススメなど、魅力をお伝え
できるよう、二〇〇〇年兵
庫県三田市にオープンして
以来、おかげさまで二十三

年目を迎えることができま
した。

当初、この商業施設は「三
田ウッディタウンサティ」と称
してオープンしましたが、テ
ナント親会社が変わり、現
在は「イオン三田ウッディタ
ウン」として、引き続き営業
させていただいております。

『いつも笑顔で、お客さま
の夢と希望を叶えられる第
一歩のお手伝い』をコンセプ
トに、三田市および周辺地
域の皆さまに安心して気軽
にお立ち寄りいただけるよ
う、三名のスタッフで日々努
めております。



私たちがお待ちしております

一方では、五十四店舗か
らなるテナント同友店の皆
さまとともに、地域の「ライ
フラインショッピングモール」
をスローガンとして、お客さ
まへのサービスの向上や、イベ
ント協賛など、集客にも取
り組んでおります。

このたび、同友店主催の店
長会に当店が「皆勤出席」し
たことで、表彰をいただきました。
した。

これからも直向きに、前
向きに、そして明るく三人
で力を合わせて努めてまい
ります。

今月のありがとうカード

M-Landの皆さま

M-Land内のいろいろな言葉の数々にただただ
感心しております。経営者の一人として色々学ぶ
べきものを感じております。
また、M-Landの精神がそうじにあらわれている
感じがして、とても感心しておりました。

二輪合宿 矢野様

受付の皆さま

学科勉強の際、親切丁寧に教えてくださりありがと
うございます。おかげで丸暗記ではない、本当の理
解による学びができ、仮免試験の「満点合格」は皆
さんのお力添えなしには叶わなかったと思っています。
また、体調のすぐれないことを相談したところ、
快く予定を変更していただいたことで、勉強に集中
できました。

舟橋 明子様

あの頃の想いを胸に秘め

代表取締役社長

井階 正義

毎年、ゴールデンウィークが近づいた頃に思い出すことがあります。それは、平成十八年五月三日から五月五日にかけてのことです。

弊社は、従来の通学型に加え、同年三月に合宿教習をスタートいたしました。

宿泊施設「ハーモニー」も満室となり、順調なスタートであるかにみえましたが、四月に入りますと合宿生もほとんどいない状態となり、寂しくも不安を感じた時期を、今も忘れることはありません。連日の益田本社への惨憺たる業務報告に、当時オーナーであった小河二郎会長(以下会長)も、私以上にもどかしくお感じになられていたことでしょう。

そんな折、会長からお電話が入り、「ゴールデンウィークの五月三日から三日間篠山校へまいります。益田校の環境、保全担当のスタッフ数人も同行します」と言われ、また、作庭家の重森三玲先生のお弟子様である斎藤忠

一先生までも丹波篠山にお越しになられます。用意するのはそれらスタッフの宿泊部屋のみ、あとは益田校から準備すること。

部屋は閑散。あらためて部屋を確保するまでもないことが、情けない限りでした。

当日を迎え、会長ら益田校スタッフとともに到着した苗木は、「南京ハゼ」と「ポプラ」数十本、そして益田校から株分けされた「つじの木」が十数本。

会長は、「森の中の教習所にした。益田校とおなじように、山々に囲まれた田園風景と一体化している空間を創りたい」とおっしゃいました。

丹波篠山の風土と、Mランドの森の中の教習所。ともに今を生き、集い、話し合い、創造する場を、この丹波ささ山校に創ろうと考えられたのではないかと今更ながら受けとめております。

当時、ささ山校を任せていただいたばかりの私は、三日間会長に付き添い、一つひとつ指導いただいたことが懐かしく思い浮かびます。

会長とともに植えた南京ハゼのうち三本は、ハーモニー

に隣接するウッドデッキで成長し、当時、私の身の丈程度でしたが、今ではハーモニーをはるかに超える高さにまで。まさに今、私たちを見守っているかのように新緑の葉が芽吹いています。



夏は青葉、秋は紅葉、冬には野鳥の恵

そして益田校から株分けされたつじの木も、環境チーム黒木さんの「木に寄り添う手入れ」のもと、森のコーズの中央で、今年も色鮮やかに咲き誇っていました。



ささ山校で根付く色鮮やかなつじ

また、高木ポプラは台風により、一部倒木しました

が、そこにあらたに植樹した木々が育っています。



ポプラは二年に一度、剪定しています

あれから十七年の年月を経ても、元気にすくすくと高く伸びています。会長の思いをゲストに、職員にこれからも思い感じて欲しいと願っています。尚、「森の中の教習所の悪戦苦闘」はまだまだ続きます。お楽しみに。

丹波篠山の若い力に

教習・教育課 南勝 宏幸

四月二十六日に、丹波篠山市主催の高校生を対象とした「幸せしごとフェア」に、市内企業の一社として参加させていただきました。

開会の挨拶で、酒井市長が高校生の皆さまに向けて、「昨今の丹波地域は魅力のある街になり、人口が増加しています。丹波地域にはそれだけ魅力があり優秀な

企業もたくさん存在します」とおっしゃられていました。

私は何度かこのフェアに参加させていただいていますが、今年「地元で就職をしたい」という方が増えている印象を受けました。



各企業には興味津々の皆さんでいっぱい

「燦の心」をもとに、さまざまなMランドを皆様にご紹介させていただく一方、身に余るお便りもたくさん頂戴し、編集への原動力ともなっております。

二〇一二年二月第五十九号から編集担当させていただいた本紙「Mランドニュース」も、十一年余り百三十五回におよび発行させていただきました。

先般、新型コロナウイルス感染症が第五類に移行され、社会が大きく動き始めた今、Mランドニュースにも「新しい風を」と、前川昂希編集委員を、発行責任者に引き継ぐことになりました。

十一年間ご覧いただき、ありがとうございます。今後ともご笑覧いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。(徹)

【掃除に学ぶ会】のご案内

私たちと一緒にゴミ拾いをしましょう。

6/4(日) Mランド周辺
AM8:00~9:00 担当:大澤

6/25(日) Mランド周辺
AM8:00~9:00 担当:前川

※当日はMランド集合です。(雨天中止)
ご参加いただける方は井本までご連絡ください。

編集後記